



MARUYAMA SHO

# 丸山小学校

丸山通1-4-43



【電話】06-6661-6731

【校長名】三木 健史

【児童数・学級数】

447名・21学級

(内特別支援学級5)

令和7.5.1現在

【標準服】なし

※ホームページも開設していますので、ご覧ください。

大阪市立丸山小学校



## 学校概要

学校目標に「豊かな情操と強い連帯感を持ち、何事にも最後までやりぬく子」を掲げ、「考える子・感じる子・協力する子・強い子」の育成をめざしています。また、めざす学校像として「あ・い・う・え・お学校」を掲げています。

- 【あ】…あいさつが響く
- 【い】…いのちを大切に
- 【う】…美しさがあがり、運動がさかん
- 【え】…笑顔かがやく
- 【お】…思いやりあふれる

## 運営に関する計画

### 【安全・安心な教育の推進】

- 「学校安心ルール」[「学校生活のきまり」]の徹底、タブレットによる「心の天気」「相談申告機能」の活用、毎学期の「いじめアンケート」の実施により、子どもにとって学校が安全で安心な場所であるよう取り組む。
- 児童集会、全校たてわり遠足、丸山カーニバルを実施してたてわり班活動の活性化を図り、異学年交流を深め、違いを認め合い助け合うなかまづくりに取り組む。
- 学習や学校行事を通して、達成感を感じたり自分や友だちのよさを認め合う取り組みを行ったり、児童同士や教職員からの肯定的な声かけを続けて行ったりして自尊心を高める。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 授業における個別支援や練習問題に取り組む機会の充実、デジタルドリルの活用、「総合的読解力育成カリキュラム」の実践、個別学習支援の充実等で基礎基本の学力の定着を図る。
- 各教科で計画的、意図的にペアやグループで話し合う活動を行い、互いの考えを交流し合い、自分の考えを深めたり広めたりすることができる授業を構築する。
- 運動量を確保した授業、なわとび週間など体育的行事の計画的実施、休み時間の運動遊び、体育館開放を効率よく行うなど、運動に親しみ体力の向上に努める。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 日々の学校活動や授業中での学習者用端末の積極的活用（心の天気、デジタルドリル、協働学習支援ツールなど）、学習者用端末を持ち帰っての家庭学習、学習動画コンテンツの利用など、ICTを効果的に活用した学習の充実を進め、情報活用能力の向上を図る。

- 図書委員会、学校図書館司書、図書館ボランティアと協力し、図書館開放、読書カードや表彰を工夫して、意欲的に読書に親しむ児童を増やす。

## 教育内容の特色

平成29年度より道徳科を研究教科とし、「豊かな心を育む、道徳教育の創造」を主題として授業づくりに取り組んでいる。

### H29・30年度

大阪市教育委員会「がんばる先生支援」グループ研究指定校（道徳科）

### R2年度

大阪市教育委員会「大阪市道徳教育のさらなる充実に向けた推進会議」研究指定校

### R3年度

文部科学省「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」による道徳教育研究校

### R4～5年度

算数科を研究教科とする。

### R6～7年度

国語科を研究教科とする。  
学習動画コンテンツ配信モデル校

令和6年度

## 全国学力・学習状況調査結果

### 《これまでの取組の成果と今後の課題》

国語では課題にあがっている「A 話すこと・聞くこと」の力を向上させるために、主体的・対話的で深い学びを重視した「質の高い授業づくり」の実現に向け、すべての教員が年間1回以上の授業研究を伴う校内研修を実施しています。また、高学年において漢字検定を受検する機会をもち、自分が挑戦する級の合格を目指すことにより漢字学習への意欲を高め、定着を図ることをめざします。

算数では、苦手意識を持つ児童が「わかった、できた」を実感できるように、また、友だちと交流し考えを伝えあうことで学びが深まる授業に重点を置き研究に取り組んできた結果、基礎的な学力は定着が見られます。「D データの活用」については課題が表れているので、個別最適な学びが提供できるように、一人一台端末を使ったデジタルドリルやデジタル動画コンテンツ事業を利用し、個別の課題を分析しながら取り組みます。

### 平均正答率(%)

教科	国語	算数
丸山小学校	70	70
全国平均	67.7	63.4

## 令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

### 《これまでの取組の成果と今後の課題》

「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目において肯定的な回答については、男子91.1%(全国93.2%、大阪市93.4%)、女子86.4%(全国86.2%、大阪市84.5%)です。男子は全国、大阪市平均より少し下回り、女子はほぼ同じであり、男女ともに肯定的回答の中で「やや好き」よりも「好き」の割合が少ない傾向が見られます。また、「1週間の総運動時間」を聞く質問項目では、60分未満と答える児童が、男子20%、女子24.3%で、全国平均と比較すると男子が9%、女子が4.4%多い結果でした。本校の特徴として、学校の体育以外で1週間に運動する時間が60分未満の子どもの割合が多いことがわかります。運動が苦手と進んで運動しない子どもにも、運動の大切さや自らの健康を考えられる力をつけるとともに、習慣化できるように取り組む必要があると考えます。子ども自らが、または、友達と一緒に体を動かす楽しさや喜びを味わい、生涯において主体的に運動に関わろうとする意識を培っていきます。

### 体力・運動能力・運動習慣(平均値)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子平均	13.09	19.42	30.51	38.64	50.89	9.79	160.98	19.05	50.69
男子全国平均	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子平均	14.34	20.05	38.03	40.66	41.22	9.87	160.30	11.57	54.69
女子全国平均	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92